

# PREX NOW

公益財団法人太平洋人材交流センター PACIFIC RESOURCE EXCHANGE CENTER



## CONTENTS

- 1 | ニュース&レポート① 2015年度の事業計画
- 2 | ニュース&レポート② 関西に拡がるモンゴルネットワーク
- 4 | ニュース&レポート③ アセアンと関西を結ぶ貴重な「絆」、第35回「関経連アセアン経営研修」開催

- 6 | ニュース&レポート④ ミャンマー訪問
- 7 | 企業訪問 (㈱おたべ、㈱日吉屋)
- 8 | PREX だより

### ニュース&レポート ①

## 2015年度の事業計画

PREXは2008年度に、その後10年間のPREXがめざすべき方向を策定しました。それがPREXビジョン「途上国と関西にとって、なくてはならない存在になることをめざす」です。ゴールは2018年度で、このビジョンの達成に向けて、3カ年ごとに中期アクションプランを策定し、推進してきました。2015年度からの3カ年は、第3次中期アクションプランの推進期間にあたります。

これまでの第1次、第2次アクションプランでの取り組みの結果を受け、また昨今のPREXを取り巻く状況の変化を受けて、今回の中期アクションプランでは、次の3つを目標として掲げます。

### I. マネジメント研修実施機関としての機能・能力の強化

(途上国のニーズに対応できる研修の実施、帰国研修員の成功の支援、ニーズに応える新事業の提案、ODA卒業移行国向けの事業実施 などへの取り組み)

### II. 研修を通じた国際的な人材交流の活性化

(帰国研修員・同窓会との交流促進、関西の協力者に貢献できる活動推進 などへの取り組み)

### III. 関西の中小企業のグローバル化への貢献

(関西の中小企業で働く外国人社員対象の人材育成事業、留学生・途上国の大学生向けプログラムの実施 などへの取り組み)

これらを達成するため、各年度の重点取り組み項目に落とし込み、研修事業、交流事業を通じて、また新たな事業の展開の中で推進します。

今年度実施の研修事業(受入研修、海外研修・専門家派遣)は右表の通り計画されています。

今年度、PREXは設立25周年を迎えます。これまでの活動を次の四半世紀に繋げるため、PREXビジョンの達成を目標に研修・交流事業を展開いたします。

研修名	日程
<b>受入研修</b>	
タンザニア 地方農業開発	5~6月
中小企業振興のための金融・技術支援 (A)	5~6月
中小企業振興のための金融・技術支援 (B)	9~10月
中小企業振興政策 (A)	10~11月
中小企業振興政策 (B)	2~3月
太陽光発電普及のための計画担当者研修	5~6月
地域別研修「省エネ技術と技術普及のための行政の取り組み」	7~8月
パレスチナ 国別 太陽光発電	9~10月
陝西省偉志集団高級幹部研修	7~8月
ラオス日本センター 修了生 本邦研修	7~8月
ベトナム日本センター経営塾訪日研修	8月
ミャンマー日本センター訪日研修	10月
中央アジア地域 ビジネス実務 (カザフスタン)	11月
中央アジア地域 ビジネス実務 (ウズベキスタン)	1月
中央アジア日本センター講師研修	2月
中央アジア地域 ビジネス実務 (キルギス)	3月
モンゴル日本センター 5Sを基礎とした日本的経営	未定
モンゴル日本センター 講師育成研修	未定
ビジネス実務研修 (ウクライナ)	未定
キルギス経済団体強化	7~8月
マレーシア中間管理職指導職研修	8~9月
マレーシア初級行政官研修	11月
観光人材育成「おもてなし」研修	9~10月
大阪府・ドンナイ省 草の根技術協力事業	9月
モノづくり人材育成	10月
コロンビア一村一品	10月
関経連アセアン経営研修	11月
先進国向けマーケティング	1~2月
ニカラグア貿易振興のためのキャパシティ・ディベロップメント	2~3月
貿易・投資促進のためのキャパシティ・ディベロップメント (A)	11月
貿易・投資促進のためのキャパシティ・ディベロップメント (B)	2~3月
リビア中小企業振興	未定
中東協力センター イラン向け研修 (病院経営)	未定
<b>海外研修・専門家派遣</b>	
大阪府・ドンナイ省 草の根技術協力事業	5月/2月
モノづくり人材育成	

(2015.3月現在)

# 企業訪問

PREX では、年間 40 件前後の研修を実施し、多くの企業を訪問させていただいています。今年度協力いただいた 2 つの企業を紹介します。

(株)おたべ 京都市南区

## 伝統銘菓にアイデア溢れる新製品で お客様においしさをはこびよろこびを創る

京都の伝統菓子「八つ橋」の製造元のひとつである「おたべ」は、比較的後発の参入ながら、「抹茶おたべ」「チョコ八つ橋」「京ばあむ」といった斬新なアイデアの製品を次々と開発、新市場・顧客を増やし、業界で代表的な地位を確立してきました。

PREX では、その事業戦略に加え、食品製造における生産・品質管理、更には安全衛生管理といった観点で、主に中央アジア日本センター関連研修の訪問先として長く協力をいただいています。

「いつも安心  
いつも美味しい」の品質方針の言葉通りに、国際的な検査基準に基づく品質管理体制を敷き、現場では厳



安全衛生が行き届いた同社工場

密な 5S のルールを全員で遵守することにより高いレベルでの食品安全が保たれています。

研修員からは「5S が非常に高水準である上に、経営陣から従業員、パートに至るまで徹底的に主体性を持って取り組んでいる姿に感動した。」との声も上がっていました。

こうした活動がお客様においしさと喜びをお届けしていることを学ばせていただける訪問先です。



中央アジア講師候補研修参加者と記念写真

(株)日吉屋 京都市上京区

## 「伝統は革新の連続」、 海外進出する京和傘企業

京都市の「日吉屋」は、創業 150 年の京和傘の老舗企業です。

五代目の西堀耕太郎社長は「伝統は革新の連続」という理念を掲げ、伝統的な京和傘の技術を活かした照明器具を中心とした海外展開と、デザイナーとのコラボレーションを通じた様々な分野への応用を進めています。

研修員からは、その理念を体現したビジネス展開に感動の声が寄せられました。

日吉屋はこれまでの経験を活かして他の中小企業の海外進出支援も行っています。「グローバル老舗ベンチャー」としての同社の活躍は、日本国内だけでなく海外の中小企業にとっても励みになっています。



上/店舗に京和傘とともに並べられた美しい照明ランプ。

下/京和傘の構造についての説明を受ける研修員。



同社ショールームの前にて。一番左が西堀社長。